

◆学会報告

- 1) 上村 清, 荒川 良, 堀尾政博, M. Afzal: パキスタン国の蚊相について. 第42回日本衛生動物学会大会, 1990, 4, 北九州.
- 2) 荒川 良, 中村正聡, Syafruddin, 上村 清, 赤尾信明, 大山卓明, 近藤力王至: インドネシア・スラウェシ島におけるマラリア媒介蚊の発生状況. 第42回日本衛生動物学会大会, 1990, 4, 北九州.
- 3) 渡辺 護, 荒川 良, 竹部幸子, シャフルディン, 上村 清, 小橋恭一: オオモリハマダラカの各種殺虫剤に対する感受性の相違. 第42回日本衛生動物学会大会, 1990, 4, 北九州.
- 4) Syafruddin, Arakawa R., Kamimura K. and Kawamoto F.: Penetration of the mosquito midgut wall by the ookinetes of *Plasmodium yoelii nigeriensis*. 第42回日本衛生動物学会大会, 1990, 4, 北九州.
- 5) 茂木幹義, 岡沢孝雄: ニュージーランド産ネッタイエカの幼虫と卵巣の発育に対する温度と日長の影響. 第42回日本衛生動物学会大会, 1990, 4, 北九州.
- 6) 岡沢孝雄: ソロモン諸島のマラリア媒介蚊の生態について. 第42回日本衛生動物学会大会マラリア媒介蚊研究集会, 1990, 4, 北九州.
- 7) Syafruddin, 荒川 良, 上村 清: 昆虫成長制御剤 *pyriproxyfen* のネッタイシマカに対する作用の組織病理学的研究. 第8回北陸病害動物談話会, 1990, 6, 石川県内灘町.
- 8) 岡沢 孝雄: ソロモン諸島国のマラリア対策. 第8回北陸病害動物談話会, 1990, 6, 石川県内灘町.
- 9) Syafruddin, Arakawa R., Kamimura K. and Kawamoto F.: Host cell penetration by the ookinetes and early development to young oocysts of rodent *Plasmodia* in *in vivo* and *in vitro*. 第46回日本寄生虫学会西日本大会, 1990, 9, 松山.
- 10) 上村 清, 中村正聡, 荒川 良, 岡沢孝雄: パキスタン国境バルチスタンにおける蚊相とその発生源について. 第45回日本衛生動物学会西日本大会, 1990, 9, 松山.
- 11) 岡沢孝雄, 鈴木 博, Kere, N.: ソロモンのマラリア媒介蚊の産卵数. 第45回日本衛生動物学会西日本大会, 1990, 9, 松山.
- 12) 荒川 良, 渡辺 護, 岡沢孝雄, 上村 清: 樹洞性コバヤシヤブカとエセチョウセンヤブカの卵の孵化刺激について. 第45回日本衛生動物学会西日本大会, 1990, 9, 松山.

- 13) 稲岡 徹, 上村 清: スリランカにおける双翅目アブ科の調査. 第37回日本衛生動物学会北日本大会, 1990, 9, 帯広.

◆その他

- 1) 上村 清: 虫さされ. 暮らしと健康 45 (1): 79, 1990.
- 2) 荒川 良: インドネシア・スラウェシ島採集. Lupe 27: 13-27, 1990.
- 3) Syafruddin: Visiting Lindu Valley, an endemic area of snail fever in Central Sulawesi, Indonesia. 学園だより 36: 27-28, 1990.

細菌学・免疫学

教 授	小 西 健 一
講 師	坂 本 憲 市
助 手	河 合 幸 一 郎
助 手	島 田 薫
助 手	鈴 木 修 一 郎

◆原 著

- 1) 佐々 学, 河合幸一郎, 荒川 良: ユスリカ「原色ベストコントロール図説 第三集」21-35, 日本ベストコントロール協会, 東京, 1990.

◆学会報告

- 1) 坂本憲市, 山本克弥, モハマト・ハッタ, 島田薫, 小西健一: *Eubacterium lentum* (TYH-11) の感染防御能について. 第36回日本細菌学会総会, 1990, 3. 徳島.
- 2) 山本克弥, 坂本憲市, 小西健一: Azoxy methane (AOM) 誘発大腸腫瘍に対する3種生菌 (*S. faecalis*, *B. mesentericus*, *C. butyricum*) の効果. 第36回日本細菌学会総会, 1990, 3. 徳島.
- 3) 坂本憲市・山本克弥, 森永信一, 島田薫, 小西健一: *Eubacterium lentum* (TYH-11) によるマクロファージ活性化による癌治療の効果について. 第3回富山癌治療懇談会, 1990, 5, 富山.
- 4) 坂本憲市, 山本克弥, 河合幸一郎, 島田薫, 森永秀夫: *Eubacterium lentum* (TYH-11) によるマクロファージの活性化について. 平成2年度北陸腸内細菌研究会, 1990, 6, 富山.
- 5) 山本克弥, 田沢賢次, 森永秀夫, 坂本憲市, 小西健一, 藤巻雅夫: Azoxy methane (AOM) 誘発大腸腫瘍に対する3種生菌の効果(III報). 第49回日本癌学会総会, 1990, 7. 札幌.
- 6) 坂本憲市, 山本克弥, 島田薫, 小西健一: *Eubacterium lentum* (TYH-11) の抗腫瘍活性.

- 第1回日本生体防御学会集会, 1990, 7, 東京.
- 7) 山本克弥, 田沢賢次, 山下 巖, 黒木嘉人, 森永秀夫, 岡本政広, 勝山新弥, 竹森 繁, 新井英樹, 鈴木泰将, 笠木徳三, 坂本憲市, 藤巻雅夫: Azoxy methane 誘発大腸腫瘍に対する3種生菌の効果. 第36回日本消化器外科学会総会, 1990, 7, 東京.
- 8) Sakamoto k., Yamamoto k. and Konishi k.: Effect of *Eubacterium lentum* on the immune system. 15th International Cancer Congress, 1990, 8, Hamburg.
- 9) 河合幸一郎, 坂本憲市, 小西健一: ユスリカ・アレルギーに関する基礎的研究(XII)幼虫Hbの共通抗原性について. 第40回日本アレルギー学会総会, 1990, 11, 長崎.
- 10) 松野正知, 尾上洋一, 高野雅子, 菅原昌子, 足立陽子, 足立雄一, 村上巧啓, 岡田敏夫, 荒川良, 河合幸一郎, 五十嵐隆夫: 免疫学的測定法を用いた空中ユスリカ抗原量の定量的測定. 第40回日本アレルギー学会総会, 1990, 11, 長崎.
- 11) モハマド・ハッタ, 島田 薫, 坂本憲市, 河合幸一郎, 山本克弥, 森永秀夫, 小西健一: *Eubacterium lentum* (TYH-11)の抗種瘍活性について(第16報)-有効成分の検討-. 第27回日本細菌学会中部支部総会, 1990, 11, 名古屋.
- 12) 島田 薫, 山本克弥, 坂本憲市, 大門良夫, 田沢賢次, 藤巻雅夫, 小西健一: 消化器外科症例のMRSA感染症について. 第27回日本細菌学会中部支部総会, 1990, 11, 名古屋.
- 13) 河合幸一郎, 坂本憲市, 小西健一: ユスリカ・アレルギーに関する基礎的研究(XIII)幼虫種間共通Hbの検索. 第27回日本細菌学会中部支部総会, 1990, 11, 名古屋.
- 14) 森永秀夫, 田沢賢次, 坂本憲市, 勝山新弥, 山本克弥, 岡本政広, 笠木徳三, 小西健一, 藤巻雅夫: OK-432-MCT エマルジョンおよびクレスチン(PSK)の経口投与による肝転移抑制効果. 第45回日本大腸肛門病学会総会, 1990, 11, 東京.
- 15) 森永秀夫, 田沢賢次, 坂本憲市, 勝山新弥, 山本克弥, 岡本政広, 笠木徳三, 小西健一, 藤巻雅夫: OK-432-MCT エマルジョンおよびクレスチン(PSK)の経口投与による肝転移抑制効果. 第3回JBRM学会学術集会総会. 1990, 12, 横浜.
- 16) 島田 薫, 山本克弥, 大門良男: MRSA感染症の患者背景について-消化器外科手術後感染症例の検討-. 第837回千葉医学会例会, 1990, 12, 千葉.

ウ イ ル ス 学

教授 白 木 公 康
 助 教授 落 合 宏 子
 助 手 林 京 子
 助 手 黒 川 昌 彦
 文部技官 吉 田 与 志 博

◆ 原 著

- 1) Okuno, T., Higashi, K., Shiraki, K., Yamanishi, K., Takahashi, M., Kokado, Y., Ishibashi, M., Takahara, S., Sonoda, T., Tanaka, K., Baba, K., Yabuuchi, H., and Kurata, T.: Human herpesvirus 6 (HHV-6) infection in renal transplantation. *Transplantation* **49**: 519-522, 1990.
- 2) Okuno, T., Sao, H., Asada, H., Shiraki, K., Takahashi, M., and Yamanishi, K.: Analysis of glycoproteins of human herpesvirus 6 (HHV-6) using monoclonal antibodies. *Virology* **176**: 625-628, 1990.
- 3) Shiraki, K., Okuno, T., Kato, T., Yamanishi, K., and Takahashi, M.: Comparative antigenic assay of the varicella skin test antigens by the ELISA and RPHA tests. *Acta Virologica* **34**: 139-144, 1990.
- 4) Shiraki, K., Ishibashi, M., Okuno, T., Kokado, T., Takahara, S., Yamanishi, K., Sonoda, T., and Takahashi, M.: Effects of cyclosporine, azathioprine, mizoribine and prednisolone on replication of human cytomegalovirus. *Transplant. Proc.* **22**: 1682-1685, 1990.
- 5) Ochiai, H., Kurokawa, M., Kuroki, Y., and Niwayama, S.: Infection enhancement of influenza A HI subtype viruses in macrophage-like P388D1 by cross-reactive antibodies. *J. Med. Virol.* **30**: 258-265, 1990.
- 6) Arisawa, M., Fujita, A., Hayashi, T., Hayashi, K., Ochiai, H., and Morita, N.: Cytotoxic and antiherpetic activity of phloroglucinol derivatives from *Mallotus japonicus* (Euphorbiaceae). *Chem. Pharm. Bull.* **38**: 1624-1626, 1990.
- 7) Tazawa, K., Kawagoshi, T., Yamashita, I., Maeda, K., Masuyam, K., Fujimaki, M., Ochiai, H., and Honda, T.: Inhibitory effect of lentinan entrapped in liposomes and enhancement of NK cell activity. *J. Exp. Clin. Cancer Res.* **9**: 37-42, 1990.